

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物形態機能学	学年	1年前後期	単位数	2単位
授業目的	動物の体の構造と機能を理解する				
授業概要	動物の生命維持の仕組みを形態学・機能学・生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各段階で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 1巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員	岩崎 忍	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	動物形態機能学総論	1	呼吸器系③		
2	体の基本構造①	2	泌尿器系①		
3	体の基本構造②	3	泌尿器系②		
4	体の基本構造③	4	泌尿器系③		
5	運動器系①	5	内分泌系①		
6	運動器系②	6	内分泌系②		
7	運動器系③	7	内分泌系③		
8	消化器系①	8	神経系①		
9	消化器系②	9	神経系②		
10	消化器系③	10	神経系③		
11	循環器系①	11	感覚器系①		
12	循環器系②	12	感覚器系②		
13	循環器系③	13	感覚器系③		
14	呼吸器系①	14	1年次の復習		
15	呼吸器系②	15	期末試験		
16	期末試験	16	期末試験の返却・解説		
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	公衆衛生学	学年	1年前後期	単位数	2単位
授業目的	人と動物の調和に関わることを学ぶ				
授業概要	環境及び食品衛生、疫学、人獣共通感染症について学び、人の健康の維持・増進や疾病予防への応用について理解する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第3巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員	石岡 菜穂子	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	公衆衛生とは	1	ズーノーシスー細菌ー①		
2	動物看護における公衆衛生学の目的	2	ズーノーシスー細菌ー②		
3	人獣共通感染症の予防方法	3	ズーノーシスー細菌ー③		
4	動物病原体とは	4	ズーノーシスー細菌ー④		
5	感染症の予防①【感染が成立する要因】	5	ズーノーシスーリケッチア・クラミジアー		
6	感染症の予防②【感染源、感染経路、抵抗力】	6	ズーノーシスー寄生虫ー①		
7	感染症の予防③【衛生教育普及、法律整備改正】	7	ズーノーシスー寄生虫ー②		
8	感染管理（バイオハザード、標準予防策）	8	ズーノーシスーウイルスー①		
9	疫学	9	ズーノーシスーウイルスー②		
10	食品衛生関連法規	10	ズーノーシスーウイルスー③		
11	食中毒（自然毒・化学物質）	11	ズーノーシスーウイルスー④		
12	食中毒（ウイルス性）	12	環境衛生①		
13	食中毒（細菌性）	13	環境衛生②		
14	食中毒（寄生虫性）	14	まとめ		
15	まとめ	15	期末試験		
16	期末試験	16	期末試験の返却・解説		
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	人と動物の関係学	学年	1年後期	単位数	2単位
授業目的	人と動物の調和に関わることを学ぶ				
授業概要	動物が人間社会で果たしている役割やその背景・歴史について学び、人と動物の関係を心理学的及び社会学的側面から、その実態と課題等を含めて理解する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第6巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員	小田 健郎	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1		1	人間動物関係学とは		
2		2	人と動物の関わり		
3		3	動物の飼育・利用の歴史		
4		4	人と犬の関係		
5		5	人と猫の関係		
6		6	人と馬の関係		
7		7	人と伴侶動物の新たな関係		
8		8	欧米と日本の動物観、動物との関わりの相違		
9		9	動物の飼養と利用の現状		
10		10	人間の動物と愛玩動物の関わり		
11		11			
12		12			
13		13			
14		14			
15		15			
16		16			
17					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス						
授業名	愛玩動物学		学年	1年前期	単位数	2単位
授業目的	愛玩動物について理解する					
授業概要	愛玩動物の歴史や品種、使役動物の歴史や役割、適切な飼育管理方法について理解する。					
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第6巻(緑書房)		成績評価	学校の基準に準じる		
備考						
担当教員	東 香織		実務経験	あり		
前 期			後 期			
1	犬の歴史		1			
2	犬の品種		2			
3	犬の品種		3			
4	犬の適切な飼育管理方法		4			
5	犬の適切な飼育管理方法		5			
6	猫の歴史と品種		6			
7	猫の適切な飼育管理方法		7			
8	使役動物と補助犬		8			
9	動物を安全に散歩・運動させることの意義について		9			
10	基本的グルーミングの目的・方法について		10			
11	適切な飼育環境やストレスの緩和方法について		11			
12	血統と血統書について		12			
13	犬猫の不妊手術		13			
14	犬猫の不妊手術		14			
15	犬の社会化訓練		15			
16	期末試験		16			
17	期末試験の返却・解説					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります						

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	適正飼養指導論	学年	1年前後期	単位数	2単位
授業目的	適正飼養指導について理解し、愛玩動物飼養管理士の2級の取得と動物愛護社会化検定の合格を目指す				
授業概要	愛玩動物の効用や飼育目的等を理解した上で、適正飼養の推進活動、災害時の危機管理のあり方、動物愛護管理行政の仕組みについて理解する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 6巻(緑書房) 玩動物飼養管理士2級 教本1巻.2巻	愛 成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員	東 香織	実務経験	あり		

前 期		後 期	
1	愛玩動物の適正飼養の目的、概念	1	動物取扱責任者の選任条件と役割
2	愛玩動物飼育の現状	2	愛玩動物飼養管理士資格対策
3	愛玩動物によって人間が受ける恩恵と問題点	3	愛玩動物飼養管理士資格対策
4	愛玩動物の飼育のニーズや目的	4	愛玩動物飼養管理士資格対策
5	グリーフケアとペットロス	5	愛玩動物飼養管理士資格対策
6	適正飼養に関する支援の目的と活動	6	愛玩動物飼養管理士資格対策
7	動物取扱業者における適正飼養	7	愛玩動物飼養管理士資格対策
8	愛玩動物の過剰繁殖の問題と対策	8	愛玩動物飼養管理士資格対策
9	災害時の同行避難の重要性	9	動物愛護社会化検定資格対策
10	愛玩動物とその飼い主の災害の備え	10	動物愛護社会化検定資格対策
11	災害獣医療の概要と災害時における愛玩動物看護師の役割	11	動物愛護社会化検定資格対策
12	動物愛護週間の役割と実施状況	12	動物愛護社会化検定資格対策
13	犬・猫の取引き及び負傷動物などの収容並びに処分の状況	13	動物愛護社会化検定資格対策
14	動物による事故の内容と報告状況	14	動物愛護社会化検定資格対策
15	動物愛護管理センターの活動及び動物愛護推進員・協議会の役割	15	期末試験
16	期末試験	16	期末試験の返却・解説
17	期末試験の返却・解説		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物内科看護学	学年	1年前後期	単位数	2単位
授業目的	動物の臨床看護に必要な知識を修得する				
授業概要	内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査や採血、投薬、輸液、輸血、画像診断に必要な検査、所見の記録などについて理解する。				
教科書	動物看護実習テキスト第3版(エデュワードプレス) 愛玩動物看護師の教科書 4巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員	梅下 祐子	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	内科看護学とは？	1	酸素吸入について 生体検査とは		
2	衛生管理	2	心電図検査について		
3	診察室の準備と衛生管理	3	X線検査について		
4	保定	4	X線検査について		
5	保定	5	CT/MRIについて		
6	身体検査・アセスメント項目について	6	超音波検査について		
7	身体検査・アセスメント項目について	7	超音波検査について		
8	身体検査・アセスメント項目について	8	内視鏡検査について		
9	注射器の取扱い及び管理方法	9	神経学的検査について		
10	採尿の目的・方法	10	神経学的検査について		
11	各種カテーテル挿入について	11	眼科検査について		
12	穿刺・吸引について	12	眼科検査について		
13	身体検査の復習	13	皮膚の検査について		
14	身体検査の復習	14	耳の検査について		
15	採血の目的・方法	15	期末試験		
16	期末試験	16	期末試験の返却・解説		
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス						
授業名	動物内科看護学実習		学年	1年前後期	単位数	2単位
授業目的	修得した知識の実践力を身につける					
授業概要	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。					
教科書	動物看護実習テキスト第3版(エデュワードプレス) 愛玩動物看護師の教科書 第4巻(緑書房)		成績評価	学校の基準に準じる		
備考						
担当教員	梅下 祐子		実務経験	あり		
前 期			後 期			
1	内科看護学実習とは？		1	酸素吸入 生体検査		
2	衛生管理		2	心電図検査		
3	診察室の準備		3	X線検査		
4	保定		4	X線検査		
5	保定		5	CT/MRI		
6	身体検査		6	超音波検査		
7	身体検査		7	超音波検査		
8	身体検査		8	内視鏡検査		
9	注射器の取扱い		9	神経学的検査		
10	採尿		10	神経学的検査		
11	各種カテーテル挿入		11	眼科検査		
12	穿刺・吸引		12	眼科検査		
13	身体検査		13	皮膚の検査		
14	身体検査		14	耳の検査		
15	採血		15	期末試験		
16	期末試験		16	期末試験の返却・解説		
17	期末試験の返却・解説					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります						

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物生活環境学	学年	1年後期	単位数	2単位
授業目的	人とペットの共生のために必要な知識を理解する				
授業概要	ペット共生住宅、ペットツーリズム関連施設、ドッグラン、保護収容施設、ペットの教育・訓練施設及び動物介在教育施設の整備及び管理運営の方法、リスクアセスメントやマナーについて学び、人とペットとの共生のための生活環境のあり方を理解する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第6巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考	ペット飼育のマナー以外は特別授業での対応				
担当教員	小田 健郎	実務経験	あり		
前 期			後 期		
1		1			
2		2			
3		3			
4		4			
5		5			
6		6			
7		7			
8		8			
9		9			
10		10			
11		11	動物行動学を踏まえた人とペットのための飼育環境		
12		12	ペット共生住宅の現状、環境整備、管理の方法		
13		13	犬のマナー		
14		14	猫、愛玩鳥、ウサギなどの種類別に必要とされているマナー		
15		15	期末試験		
16		16	期末試験の返却・解説		
17					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス□					
授業名	動物臨床看護学各論	学年	1年後期	単位数	2単位
授業目的	動物の臨床看護に必要な知識を修得する				
授業概要	様々な疾病の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基礎的な知識を学ぶ。各々の機能障害をもつ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法について理解する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第5巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員	○○	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1		1	臨床動物看護学とは		
2		2	代表的な徴候や病態、疾病		
3		3	徴候の評価と記録法		
4		4	痛みの評価		
5		5	全身徴候		
6		6	全身徴候		
7		7	特異的徴候		
8		8	特異的徴候		
9		9	特異的病態		
10		10	特異的病態		
11		11	循環器疾患		
12		12	循環器疾患		
13		13	呼吸器疾患		
14		14	呼吸器疾患		
15		15	期末試験		
16		16	期末試験の返却・解説		
17					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物看護学概論	学年	1年後期	単位数	2単位
授業目的	人と動物の調和に関わることを学ぶ				
授業概要	獣医療の歴史や動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第3巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員	東 香織	実務経験	あり		

前 期		後 期	
1	動物看護学概論とは	1	
2	動物看護師とは	2	
3	動物看護の目的、概念	3	
4	獣医療と動物看護の歴史	4	
5	獣医療倫理、動物看護師の倫理綱領	5	
6	動物にとっての健康、福祉、ＱＯＬについて	6	
7	動物病院における愛玩動物看護師の役割	7	
8	動物病院とは(一次診療、二次診療、救急獣医療の役割と連携)	8	
9	診療録(カルテ)と動物看護記録の作成、保存義務	9	
10	職場における労働安全衛生、危機の防止・対処法	10	
11	愛玩動物看護師の職能団体	11	
12	愛玩動物看護師の資格制度と業務範囲、資格認定機関	12	
13	愛玩動物看護師に関するその他の代表的な組織・団体	13	
14	国際的な動物看護師の業務や資格制度の違い	14	
15	まとめ	15	
16	期末試験	16	
17	期末試験の返却・解説		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物形態機能学実習	学年	1年後期	単位数	2単位
授業目的	修得した知識の実践力を身につける				
授業概要	動物の身体の形態と機能を、骨格標本や臓器模型、主要臓器の組織像などを通じて学ぶ。				
教科書	動物看護実習テキスト第3版(エデュワードプレス) 愛玩動物看護師の教科書 第1巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準ずる		
備考					
担当教員	吉田 敦	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1		1	動物形態機能学実習とは		
2		2	骨格標本を用いて代表的な骨を観察し名称と特徴		
3		3	代表的な関節の名称と構造、機能		
4		4	代表的な骨格筋の名称と構造、機能		
5		5	模型などを用いて、主要な内臓器官の配置について理解する		
6		6	生殖器の雌雄差について		
7		7	顕微鏡各部位の名称、鏡検条件(倍率)		
8		8	顕微鏡の適切な操作法		
9		9	主要臓器の組織像を顕微鏡で観察し特徴について理解する		
10		10	主要臓器の組織像を顕微鏡で観察し特徴について理解する		
11		11	主要臓器の組織像を顕微鏡で観察し特徴について理解する		
12		12	主要臓器の組織像を顕微鏡で観察し特徴について理解する		
13		13	組織像に見られる代表的な構造に関し機能との関係について理解する		
14		14	組織像に見られる代表的な構造に関し機能との関係について理解する		
15		15	期末試験		
16		16	期末試験の返却・解説		
17					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物愛護・適正飼養実習	学年	1年前後期	単位数	2単位
授業目的	修得した知識の実践力を身につける				
授業概要	動物の飼養管理に関する基本的な取扱いや飼い主とのコミュニケーションなど、愛護・適正使用額に関連した科目で学んだ知識の実践力を修得する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第6巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準ずる。		
備考	犬舎実習、グルーミング学、しつけ基礎の授業の一環として行うもの＋動物管理センター見学				
担当教員	〇〇	実務経験	あり		

前 期		後 期	
1	動物の飼育環境を適切に整備する	1	動物種に応じた安全なハンドリング
2	動物の飼育環境を適切に整備する	2	動物種に応じた安全なハンドリング
3	動物の飼育環境を適切に整備する	3	動物種に応じた安全なハンドリング
4	動物の飼育環境を適切に整備する	4	犬の散歩や運動の為の適切な道具を選択する
5	動物の飼育環境を適切に整備する	5	犬の散歩や運動の為の適切な道具を選択する
6	動物の飼育環境を適切に整備する	6	犬の散歩や運動の為の適切な道具を選択する
7	動物の飼育環境を適切に整備する	7	動物の安全な散歩・運動
8	動物の飼育環境を適切に整備する	8	動物の安全な散歩・運動
9	動物の飼育環境を適切に整備する	9	動物の安全な散歩・運動
10	基本的グルーミングを実施する	10	飼い主とのコミュニケーション
11	基本的グルーミングを実施する	11	飼い主とのコミュニケーション
12	基本的グルーミングを実施する	12	動物管理センターについて
13	基本的グルーミングを実施する	13	動物取扱業について
14	基本的グルーミングを実施する	14	
15	基本的グルーミングを実施する	15	
16	基本的グルーミングを実施する	16	
17	基本的グルーミングを実施する		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物看護総合実習	学年	1年後期	単位数	
授業目的	動物看護教務の体験、実践を通して動物看護教務を理解する				
授業概要	実際の動物診療施設で診療業務に参加し、これまでに学んだ学習内容を統合する。診療施設の概要や機能、獣医師との連携、飼い主とのコミュニケーション、愛玩動物看護師としての役割や責任について理解し、実務能力を修得する。				
教科書	動物看護実習テキスト 第2版(エデュワードプレス) □	成績評価	学校の基準に準ずる。		
備考	1年冬休みに24時間体験実習を行う。				
担当教員	〇〇	実務経験	あり		

前 期		後 期	
1		1	動物看護業務の理解
2		2	動物看護業務の理解
3		3	動物看護業務の理解
4		4	動物看護業務の理解
5		5	動物看護業務の理解
6		6	動物看護業務の理解
7		7	動物看護業務の体験
8		8	動物看護業務の体験
9		9	動物看護業務の体験
10		10	動物看護業務の体験
11		11	動物看護業務の体験
12		12	動物看護業務の体験
13		13	
14		14	
15		15	
16		16	
17			
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	飼育管理	学年	1年前後期	単位数	2単位
授業目的	学内犬の飼育管理を行うことで、健康管理、清掃意識、衛生管理などについて総合的に学ぶ。				
授業概要	実技を中心とした演習				
教科書	なし	成績評価	学校の基準に準ずる。		
備考	汚れても良い、動きやすい服装を用意すること				
担当教員	水間 有紀	実務経験	あり		

前 期		後 期	
1	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	1	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
2	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	2	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
3	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	3	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
4	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	4	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
5	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	5	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
6	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	6	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
7	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	7	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
8	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	8	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
9	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	9	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
10	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	10	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
11	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	11	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
12	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	12	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
13	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	13	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
14	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	14	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
15	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	15	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
16	校内実習犬の健康管理・犬舎管理	16	校内実習犬の健康管理・犬舎管理
17	校内実習犬の健康管理・犬舎管理		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	接遇マナー	学年	1年前後期	単位数	2単位
授業目的	社会人としてのマナーを身につける				
授業概要	実技を中心とした演習				
教科書	動物専門学校生・トリミングスクール生のためのコ	成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員		実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	目指す業界でのコミュニケーションと社会人マナーについて	1	服装のマナー		
2	教科書（P18～23）立ち居振舞いと第一印象	2	スーツの着こなし		
3	教科書（P24,25）言葉遣い	3	身だしなみについて（ヘア、メイク）		
4	教科書（P28～45）伝える力	4	立ち居振舞い（実技）		
5	教科書（P48～50）職場での振舞い	5	立ち居振舞い（実技）		
6	教科書（P80,81）アポイントメントの取り方	6	手紙の書き方		
7	電話応対	7	手紙の書き方		
8	電話応対（実技）	8	会食のマナー		
9	電話応対（実技）	9	お宅への訪問のマナー		
10	電話応対（実技）	10	お宅への訪問のマナー		
11	教科書（P94～99）仕事の進め方	11	お宅への訪問のマナー（実技）		
12	教科書（P102～109）ビジネス文書	12	お宅への訪問のマナー（実技）		
13	来客応対、名刺交換、座次のマナー	13	教科書（P58～73）就職活動について		
14	実技（立ち姿・お辞儀）	14	自己分析、自己PR		
15	実技（立ち姿・歩き方）	15	期末テスト（模擬面接）		
16	期末試験（実技）	16	期末テスト（模擬面接）		
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス						
授業名	社会実務		学年	1年前後期	単位数	2単位
授業目的	就職活動に向けた準備や精神面の調整を図る。					
授業概要	学校行事や郊外活動の準備をし、様々な方とコミュニケーションをとり就職後に役立てられるよう学ぶ。					
教科書	なし		成績評価	学校の基準に準じる		
備考						
担当教員	水間 有紀		実務経験	あり		
前 期			後 期			
1	自己紹介・学習案内説明・就職活動の指針		1	校外研修		
2	個人面談		2	卒業生交流会について		
3	個人面談		3	証明写真撮影＋個人面談		
4	個人面談		4	証明写真撮影＋個人面談		
5	自己分析(過去)		5	志望動機について		
6	自己分析(過去)		6	志望動機作成		
7	自己分析(現在)		7	実習先の事前連絡について		
8	自己分析(現在)		8	実習について企業訪問方法		
9	企業研究		9	実習先についての面談		
10	企業研究		10	実習先についての面談		
11	自己PRについて		11	実習先についての面談		
12	自己PR作成		12	実習報告会		
13	履歴書について		13	実習報告会		
14	履歴書作成		14	実習報告会		
15	履歴書作成		15	実習先についての面談		
16	校外研修について		16	実習にむけての注意点		
17	後期オリエンテーション					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります						

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	しつけ基礎	学年	1年前後期	単位数	2単位
授業目的	しつけの基礎を座学、実技を通じて学び身に付ける				
授業概要	1年間決めた担当犬と学び、担当犬とのコミュニケーションもはかる担当犬とお散歩に行くことも多々あり				
教科書	なし	成績評価	学校の基準に準ずる。		
備考	動きやすい服装で受けることスニーカーを用意することお散歩バッグを用意すること				
担当教員	高坂/田中	実務経験	あり		

前 期		後 期	
1	お散歩の説明	1	
2	掃除の説明	2	
3	ハーネス（胴輪）のつけ方	3	
4	歩き方の練習	4	
5	歩き方の練習	5	
6	歩き方の練習	6	
7	ボディーコントロール	7	
8	ボディーコントロール	8	
9	お座りの仕方	9	
10	伏せの仕方	10	自由にしつけ練習
11	待ての仕方	11	自由にしつけ練習
12	来いの仕方	12	試験練習
13	大通り公園へお散歩	13	試験練習
14	大通り公園へお散歩	14	試験練習
15	大通り公園へお散歩	15	試験
16	試験	16	解説
17	解説		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	トリミング実習	学年	1 年前後期	単位数	2単位
授業目的	トリミング技術を身に着ける				
授業概要	2～3人で1頭の実習を行い犬の扱い方、グルーミング作業全般を慣れさせる。 ペット業界において重要な掃除作業も習慣づけを行う。				
教科書	なし	成績評価	学校の基準に準ずる		
備考	当日の担当犬により下記を繰り返し行う				
担当教員		実務経験	あり		

前 期		後 期	
1	デモ①	1	グルーミング犬種別トリミング練習（ハサミの持ち方再確認）
2	デモ②	2	グルーミング犬種別トリミング練習
3	デモ③	3	グルーミング犬種別トリミング練習
4	準備・掃除・トリミングの流れ下準備・シャンプー&ドライ	4	グルーミング犬種別トリミング練習
5	準備・掃除・トリミングの流れ下準備・シャンプー	5	グルーミング犬種別トリミング練習
6	下準備・シャンプー&ドライ（ハサミの持ち方練習）（バ	6	グルーミング犬種別トリミング練習
7	下準備・シャンプー&ドライ（足裏周り／肛門周り	7	グルーミング犬種別トリミング練習
8	下準備・シャンプー&ドライ（足裏周り/肛門周り/ヒゲ）	8	グルーミング犬種別トリミング練習
9	下準備・シャンプー&ドライ（足裏周り/肛門周り/ヒゲ）	9	グルーミング犬種別トリミング練習
10	グルーミング犬種別トリミング練習	10	グルーミング犬種別トリミング練習
11	グルーミング犬種別トリミング練習	11	グルーミング犬種別トリミング練習
12	グルーミング犬種別トリミング練習	12	技術向上時間短縮
13	グルーミング犬種別トリミング練習	13	技術向上時間短縮
14	グルーミング犬種別トリミング練習	14	技術向上時間短縮
15	グルーミング犬種別トリミング練習	15	試験（ペアで半分ずつ足裏周り・肛門周り・ヒゲまで）
16	試験（筆記とウィッグでのハサミの試験）	16	解説
17	解説		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	グルーミング学	学年	1 年前後期	単位数	2単位
授業目的	グルーミング技術を身に着ける				
授業概要	2～3人で1頭の実習を行い犬の扱い方、グルーミング作業全般を慣れさせる。 ペット業界において重要な掃除作業も習慣づけを行う。				
教科書	なし	成績評価	学校の基準に準ずる		
備考	当日の担当犬により下記を繰り返し行う				
担当教員		実務経験	あり		

前 期		後 期	
1	トリミング道具の名称、使い方説明	1	トリミングの手順
2	トリミングの手順	2	掃除の仕方、重要性
3	掃除の仕方、重要性	3	爪切り・爪やすり作業の手順確認、練習
4	爪切り・爪やすり作業の手順確認、練習	4	クリッパー、ブロー作業の手順確認、練習
5	クリッパー、ブロー作業の手順確認、練習	5	耳掃除作業の手順確認、練習
6	耳掃除作業の手順確認、練習	6	シャンプー、ブロー作業の手順確認、練習
7	シャンプー、ブロー作業の手順確認、練習	7	ヒゲ切り、肛門回りカット手順確認、練習
8	ヒゲ切り、肛門回りカット手順確認、練習	8	手足回りカット手順確認、練習
9	手足回りカット手順確認、練習	9	グルーミング犬種別トリミング練習
10	グルーミング犬種別トリミング練習	10	グルーミング犬種別トリミング練習
11		11	グルーミング犬種別トリミング練習
12		12	トリミング作業確認、技術向上時間短縮
13		13	トリミング作業確認、技術向上時間短縮
14		14	トリミング作業確認、技術向上時間短縮
15		15	試験(シャンプー犬2人1組)
16		16	解説
17			

※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります